

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 9 日作成)

小委員会名	JASS7 改定小委員会		主 査 名：千 歩 修 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (組積工事運営委員会)		委員長名：田中 享二 主 査 名：守 明子
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	目的：JASS7 の改定。 ・2005-2006 年度：JASS7 の問題点の整理、関連情報の収集、目次案の作成 ・2007 年度：JASS7 の執筆 ・2008 年度：JASS7 の刊行・講習会の実施		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	千歩 修(北大)、古賀一八(長谷工コーポレーション)、高橋和雄(太陽セメント工業)、 根井 浩(科学技術事業本部)、二木幹夫(BL)、川上勝弥(小山高専)、三田紀行(職能総大)、 信澤宏由(前橋工大)、岡本公夫(生活価値創造住宅開発技術研究組合)、眞方山美穂(建研)、 守 明子(名工大)、長谷川拓哉(北大)、石井克侖(太陽セメント工業)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2005 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無し
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1．現行 JASS7 の問題点を検討した。[新工法・再生材料の取扱い等](計画通り) 2．関連する情報の収集を行った。[新 JIS、Iマーク等](計画通り進行中) 3．新 JASS7 のイメージについて検討した。[分冊化、目次構成等](計画通り進行中)
委員会活動の問題点・課題	1．予算が不足(関連 4 委員会を 1 日で開催しており、審議が不十分)

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。